

# 警戒船業務・管理講習会の開催のお知らせ

< 2 0 2 5 年 度 第 1 回 講 習 会 >

第三管区海上保安本部交通部航行安全課

海上交通安全法、港則法に基づく許可や届出にかかる海上工事・作業等に際して、一般船舶及び工事用船舶等の航行安全を確保するために警戒船が配備されることがあります。

警戒船の専従警戒要員や警戒業務管理者として従事する方の2025年度第1回講習会を次のとおり開催しますのでお知らせします。

講習修了者には、第三管区海上保安本部長から受講証明書が発行されます。

本証明は、全国の海上工事・作業等の警戒船業務を対象としています。

## 1 開催日及び申込期間

開催日：令和7年6月2日（月）、3日（火）

（講習はいずれか1日で終了。受講希望日を選択。）

申込方法：郵送またはオンライン申請

申込期間：令和7年5月7日（水）～令和7年5月13日（火）まで（先着順）

【郵送で申し込む場合、申込期間内の“消印”となるよう手続きを行ってください】

※先着順とは、郵送の場合、申請書の到着順ではなく、消印の日付順を指します。

## 2 開催場所

横浜市中区北仲通5-57

横浜第二合同庁舎1階 共用第一会議室、共用第二会議室

※会場に本講習受講者の方が利用できる駐車場はございませんのでご留意願います。

## 3 講習種類及び対象者

### （1）講習種類及び内容

#### ① 業務講習

警戒船の任務、業務実施方法や関係法規

#### ② 管理講習

警戒業務管理者の責務、管理方法や関係法規

#### ③ 法規講習

海事関係法令等

### （2）対象者

原則、向こう1年以内に専従警戒要員または警戒業務管理者として業務に従事する予定の方。

※日本語の読み書きができない場合は受講できません。

#### 4 講習時間

概ね3時間程度です。

詳細に関しては、受付書発送もしくはメール通知に併せてお知らせします。

#### 5 受講料

無料

#### 6 申込方法と注意事項

##### (1) 申込方法（郵送又はオンライン申請）

###### ① 郵送による場合

以下の2点を同封の上、郵送先宛に郵送してください。

###### 【同封するもの】

- ・ **警戒船講習会受講申請書**（本書末尾に添付）

2日間のうち、希望する1日のみの受講となります。必ず受講希望日を選択してください。

各日の定員に余裕が出た場合には、再抽選を行います。もう一方の受講日での再抽選を希望する方は、該当箇所にを付けてください。

- ・ **返信用封筒**（返信先及び受講者の氏名を記載し、切手を貼付）

###### 【郵送先】

〒 231-8818

横浜市中区北仲通5-57 横浜第二合同庁舎内  
第三管区海上保安本部 交通部航行安全課  
警戒船講習会申込み担当係 宛

※申込書の郵便到達に不安がある方は、簡易書留等の追跡サービスが利用できる郵送方法をご検討ください。

###### ② オンライン申請による場合

第三管区海上保安本部ホームページ上のリンクもしくは、以下のリンク先から申請の手続きをしてください。

申込手順については、リンク先の案内に従ってください。

オンライン申請者用ページ <https://mypage.3010.i-webs.jp/keikaisen/>

##### (2) 警戒船講習会受講申請書の入手方法（郵送による場合）

###### ① インターネット

第三管区海上保安本部 ホームページ <https://www.kaiho.mlit.go.jp/03kanku/>

## ② 郵送

返信用封筒を同封のうえ、郵送先宛に郵送してください。

### ・ 郵送先

〒231-8818 横浜市中区北仲通 5-57 横浜第二合同庁舎内  
第三管区海上保安本部交通部航行安全課（申込用紙希望）宛

## ③ 窓口

茨城、銚子、千葉、東京、横浜、横須賀、下田、清水各海上保安部の航行安全課または交通課の窓口で入手できます。

## (3) 注意事項

### ① 郵送またはオンライン申請のみの受付となります。

※直接持参されても、如何なる場合も受付はいたしません。

### ② 申請はお1人様1回となります。

※郵送により複数人分を同封しての申請はできません。

### ③ 郵送の場合、必ず、申込期間内の消印となるように郵送してください。

※申込期間外の日付の消印で届いた申請書は受理をせず、返信用封筒を使用して返送いたします。

### ④ 返信用封筒が同封されていないものや、返信用封筒にあて先記入のないもの切手を貼付していないものは受付いたしません。

### ⑤ 「警戒船講習会受講申請書」には、氏名、生年月日、住所等を正しく記載してください。（記載間違いや記載が不明瞭なものは、受付できない場合があります。）

### ⑥ 「警戒船講習会受講申請書」は必ず本書末尾の最新版を使用してください。

※過去の講習で使用されたもの等、所定の書式でないものは募集方法の関係上、受けられません。

## 7 申込者数が定員を超えた場合について

先着順で申込者数が定員を超えた場合には、厳正なる抽選の上、受講者を決定いたします。なお、落選した場合でも、その結果については返信用封筒もしくはメール通知にてご連絡いたします。

※申込者数が募集定員を超えた場合は定員を超えた日をもって募集を打ち切り、同日の申込分については抽選といたします。先着や抽選は、郵送の場合、消印をもって判断するため、速達の必要はありません。

## 8 当日持参していただくもの

### (1) 講習受付書

郵送で申込の方は、受付書は講習会の概ね1週間前までに郵送します。記載された「受講日」「集合時刻」を確認の上、必ずご持参ください。

オンライン申請の方は、ご登録いただいたメールアドレス宛に配信しております当選通知の画面もしくは同画面を印刷したものを。

(2) 身分証明書

小型船舶操縦者免許、運転免許証など本人であることを証明できるもの

(3) 筆記用具

鉛筆もしくはシャープペンシル、消しゴム、ボールペン等

※会場に筆記用具の用意はございませんので必ずお持ちください。

9 当日の受付について

誘導員の指示に従って入場、ご着席いただき、受付が完了するまでそのままお待ちください。

10 受講証の交付について

原則、受講日当日に交付いたします。

11 会場案内図

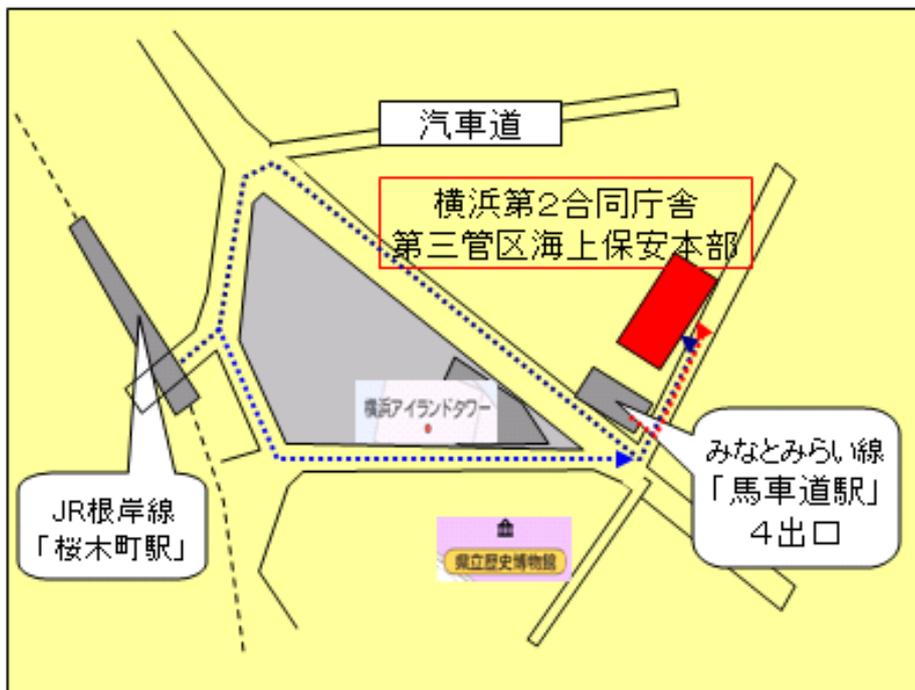
〒231-8818 横浜市中区北仲通5-57

横浜第二合同庁舎1階 共用第一会議室、共用第二会議室

※会場に本講習受講者の方が利用できる駐車場はございませんのでご留意願います。

<アクセス方法>

- みなとみらい線 「馬車道駅」から 徒歩約 1分
- 市営地下鉄 「関内駅」から 徒歩約 8分
- JR根岸線 「桜木町駅」から 徒歩約10分
- JR根岸線 「関内駅」から 徒歩約10分



**【警戒船講習会に関するお問い合わせ】**

第三管区海上保安本部交通部航行安全課

045-211-1118 (代) 内線「2626」もしくは「2631」

\*月曜日から金曜日の10時から12時、13時から17時の間 (祝祭日を除く)

注) 郵送による申込の場合、受講の可否につきましては郵送での回答となります。  
原則として、個別の問合せに対する回答はいたしません。  
(受付書は講習会の概ね1週間前までに郵送いたします。)

受付番号

## 警戒船講習会受講申請書

第三管区海上保安本部 御中

HPの「申込案内」「開催のお知らせ」を全て確認した

記入欄(太枠内)		(記入日) 令和 年 月 日	
受講希望日 (該当箇所に☑をつける)	<input type="checkbox"/> 令和7年6月2日	<input type="checkbox"/> 令和7年6月3日	
上記希望日に漏れた場合 (該当箇所に☑をつける)	<input type="checkbox"/> もう一方の受講日での受講を希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない	
向こう1年以内の予定 (○で囲む)	警戒船への乗船予定(有・無)		
希望する講習の種類 (A~Dの受講希望別に ○で囲む)	A	業務講習および管理講習	
	B	業務講習のみ	
	C	管理講習(業務講習受講証明書を持っていない)	
	D	管理講習(業務講習受講証明書を持っている)	
注意 管理講習受講希望で業務講習をすでに受講済みの方は受講年月日と受講証明書番号を記載してください。 法規講習については、受講が必須となります。(上記Dを除く。)			
ふりがな			
氏名			
生年月日	S・H	年	月 日生 (男・女)
自宅住所	〒 -		
連絡先 (申請者と直接連絡が取れる番号)	TEL	-	-
勤務先	(名称)  TEL - -		

- 注1 記入欄(太枠内)に該当事項を記入して、申込み期間内に第三管区海上保安本部へ直接郵送してください。  
 注2 申請を受付けた方に下の「警戒船講習会受付書」を郵送しますので、申請の際は、あて先を記入した返信用封筒(切手貼付済)を同封してください。  
 注3 申込期間以外の消印の日付で届いた申請書は受理いたしません。  
 ※ご記入いただいた情報は、当講習事務における名簿、受講証明書及びデータベースの作成に利用します。  
 なお、これらの情報を第三者に提供することはありません。

↓ ここから下は、申請を受付けた方に郵送する部分です。(切り取らないください。)

受付番号

## 警戒船講習会受付書

記入欄(太枠内)			
受講日	令和 7年 6 月 日	集合時刻	:
講習の種類 (○で囲む)	A:両講習      B:業務講習のみ C:管理講習(業務受講証明書なし) D:管理講習のみ(業務受講証明書保持)		
氏名			
生年月日	S・H	年	月 日



- 注1 この「受付書」は、受講証明書と引き換えになりますので講習会当日、必ず持参してください。  
 注2 当日、受付にて運転免許証、海技免状など本人であることを証明するものを提示してください。  
 注3 集合時刻に遅刻した場合は、受講できなくなりますので注意してください。

記載上の注意事項

確認してチェックボックスに「✓」

警戒船講習会受講申請書

第三管区海上保安本部 御中

HPの「申込案内」「開催のお知らせ」を全て確認した

記入欄(太枠内)

(記入日) 令和 年 希望する受講日を1つ選択

受講希望日 (該当箇所に☑をつける)	<input type="checkbox"/> 令和7年6月2日	<input type="checkbox"/> 令和7年6月3日
上記希望日に漏れた場合 (該当箇所に☑をつける)	<input type="checkbox"/> もう一方の受講日での受講を希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない
向こう1年以内の予定 (○で囲む。)	警戒船への乗船予定(有・無)	
必ず記載 希望する講習の種類 (A~Dの受講希望別に ○で囲む)	Ⓐ	業務講習および管理講習
	B	業務講習のみ
	C	管理講習(業務講習受講証明書を持っていない)
	D	管理講習(業務講習受講証明書を持っている)
		業務講習受講年月日 受講証明書番号
注意 管理講習受講希望で業務講習をすでに受講済みの方は受講年月日と受講証明書番号を記載してください。 法規講習については、受講が必須となります。(上記Dを除く。)		
ふりがな	受講証明書に記載する内容ですので、氏名・ふりがな・生年月日は正確・明瞭に記載 ※戸籍上、旧字体を使用する場合は旧字体を記載してください。	
氏名		
生年月日	S・H 年 月 日生 (男・女)	
自宅住所	〒 住居地の住所を必ず記載(受講者原簿登録用)	
連絡先 (申請者と直接連絡が取れる番号)	TEL	日中、本人と直接連絡が取れる番号を記載
勤務先	(名称)	

本講習は、向こう1年以内に警戒船業務に従事する予定のある方が対

- 注1 記入欄(太枠内)に該当事項を記入して、申込み期間内に第三管区海上保安本部へ直接郵送してください。
- 注2 申請を受付けた方に下の「警戒船講習会受付書」を郵送しますので、申請の際は、あて先を記入した返信用封筒(切手貼付済)を同封してください。
- 注3 申込期間以外の消印の日付で届いた申請書は受付いたしません。  
※ご記入いただいた情報は、当講習事務における名簿、受講証明書及びデータベースの作成に利用します。  
なお、これらの情報を第三者に提供することはありません。

↓ ここから下は、申請を受付けた方に郵送する部分です。(切り取らないください。)

忘れずに記載。

受付番号

警戒船講習会受付書

記入欄(太枠内)

※受講日・集合時刻は記入しない※

受講日	令和 7 年 6 月 日	集合時刻	:
講習の種類 (○で囲む)	Ⓐ:両講習 B:業務講習のみ C:管理講習(業務受講証明書なし) D:管理講習のみ(業務受講証明書保持)		

上段と同様に必ず選択

氏名	氏名・生年月日を記載
生年月日	S・H 年 月 日

押印の必要はございません

- 注1 この「受付書」は、受講証明書と引き換えになりますので講習会当日、必ず持参してください。
- 注2 当日、受付にて運転免許証、海技免状など本人であることを証明するものを提示してください。
- 注3 集合時刻に遅刻した場合は、受講できなくなりますので注意してください。